

議 事 概 要

主な意見は以下のとおり。

- 実証実験の結果は概ね良かったと認識。
- 10/25 のツアー客と個人客を分けて詳細に分析すると違いが出てくる可能性があるので今後分析して欲しい。
- 下関漁港閘門を通過するコースはキラーコンテンツになるので是非活用した方が良い。
- 一方、バスと比較しても時間的メリットを出せるコースも必要（例えば、唐戸～門司港区間、唐戸～小倉区間など）。
- 上陸時間については、受入れ側がメリット（クルーズ客の消費行動）を享受できるような設定が必要。
- 船の料金はバスと比べて少し高いが、船は移動手段だけで無くアクティビティも含まれるためツアーとして売り出せば、クルーズ客は参加すると思われる。
- また、テーマ毎（食、文化など）に設定してもおもしろいのではないか。
- クルーズツアーを造成する者に是非乗船してもらって意見を聞いてツアーを企画して欲しい。
- 動きが不確かなF I Tよりもツアー客を対象にする方が良い。

※検討会としては一定の成果を出せたこともあり、今回が最後とする。

今後は事務方によりツアー造成の検討を行っていくが、今後ともご協力いただくことで一致。